

山梨県アンサンブルコンテスト開催における新型コロナウイルス対応について

山梨県吹奏楽連盟

はじめに

本対応は、全日本吹奏楽連盟が作成した「吹奏楽の活動及び演奏会等における新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」を参考とし、本年度のみの対応です。

各団体におかれましては、本対応、全日本吹奏楽連盟のガイドライン、YCC県民文化ホールのガイドライン等に従って感染拡大防止を徹底し、安全な大会運営に取り組んでいただきますよう、お願いいたします。

なお、本年度は本連盟の感染症対応に同意しての参加となります。

本連盟の感染症対応として

①本大会について

- ・大会運営は、理事及び運営担当支部のみで行う。
- ・全団体、1チームの参加とする。
- ・無観客とする。
(出演者、引率者、楽器搬入補助員であっても客席への入場はできない)
- ・出演者、引率者、楽器搬入補助員以外、ホールへの入館は禁止する。
(保護者や生徒、学校・団体関係者等が来館することのないように)
- ・出演者、引率者、楽器搬入補助員全員の検温の実施及び、健康チェックシートの提出を行う。
- ・演奏終了後、集合写真の撮影後、ただちに退館する。

②抽選会について

- ・抽選会は行わない。出場順は正副理事長が運営会議において代理抽選を行う。
(実施要項及びその他資料は、運営会議後に郵送する。熟読すること。なお運営会議は11/10)
- ・演奏順・タイムテーブルは連盟HPで発表する。

③書面の提出

- ・次の書面を大会当日、団体代表者がとりまとめ受付に提出すること
 - ① 参加同意書(別紙 出演者全員分)
 - ② 健康チェックシート(別紙 出演者・引率者・楽器搬入補助員全員分)
- ・「書面の提出ができない」「書面記入に不備がある」場合は、本大会への出場はできない。

- ・健康チェックシートは理事及び運営担当支部の実行委員も提出する。

④大会当日、検温の実施及び健康チェックシートの提出について

- ・出演者、引率者、楽器搬入補助員は全員、受付時、受付場所において検温の実施及び健康チェックシートの提出を行う。
- ・理事及び運営担当支部の実行委員は、朝礼時、集合場所において検温の実施及び健康チェックシートの提出を行う。

A検温について

- ・検温において、出演者、引率者、楽器搬入補助員が37.5度以上の発熱または平熱より1度以上の発熱があった場合、その団体は本大会への出場はできない。（メンバー全員、濃厚接触者の可能性が高いため）
- ・検温後、異常が認められなかった者にはリボンを配布する。左上腕部に付けること。

B健康チェックシートの扱いについて

- ・全日本吹奏楽連盟のガイドラインに沿う形で、2週間前に異常があった場合、医師または、保健所に相談の上、その判断に基づき各団体の責任者（学校にあっては学校長）が出場の可否を決める。
- ・チェックシートは各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としている。本チェックシートに記入した個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、参加可否の判断および必要な連絡のためのみに利用する。また、個人情報保護法の法令において認められる場合を除き本人の同意を得ずに第三者への提供はしない。ただし、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合、必要な範囲で保健所等に提供することがある。収集したチェックシートは、大会実施1ヶ月後に廃棄する。

⑤誘導について

- ・打楽器アンサンブルも含め、代表者1名がマスク着用で所定の場所に来ること。
- ・誘導は行わない。各団体で移動すること。
- ・ステージ袖も含め、誘導経路上はマスクを着用すること。

⑥チューニング室利用について

- ・手指消毒液を各チューニング室に置く。出入りや椅子等利用の際、必ず使用する。
- ・水抜き用のタオルやシート等、必ず持参し、必ず持ち帰る。
- ・ゴミ箱や床に水を絶対に捨てないこと。
- ・チューニング時間以外は開放しておく。

⑦本番（ステージ）について

- ・ステージに入る直前にマスクを外し、演奏後、袖に入った後、ただちに着用する。
- ・連盟では譜面台は用意しない。必要な場合は各団体で用意する。
- ・楽器の出し入れは各団体で行う。連盟では一切補助しない。
（必ず入替時間内でセッティングできるようにすること）
- ・椅子（ピアノ椅子も含む）を利用する場合に限り、連盟が貸出し準備する。
- ・水をステージ上に落とすことは禁止する。必ず水抜き用のタオルやシート等を利用すること。（詳細は実施要項で確認すること）
- ・配置はできるだけ間隔を開けること。
- ・打楽器やコントラバス奏者のマスク着用は各団体の判断とする。

⑧表彰式について

- ・表彰式は行わない。結果は両日とも当日の18時頃連盟HPで発表する。
- ・西関東大会の抽選会を行わず、県大会の出演順序とする

例：中学校部門1日目 出演番号2番と4番が代表

中学校部門2日目 出演番号1番と3番と5番が代表

西関東、山梨県の出演順は14番・22番・32番・33番・37番である

14番は県大会1日目出演番号2番の団体

22番は県大会1日目出演番号4番の団体

32番は県大会2日目出演番号1番の団体

33番は県大会2日目出演番号3番の団体

37番は県大会2日目出演番号5番の団体

ということになる。

- ・表彰状は受付時に配布する。賞・団体名等は各団体で記入する。

⑨その他

- ・大会参加が不可能になった場合、連盟事務局まで連絡すること。
- ・密集を避けるため、入館可能時間を設ける。それより早い入館はしないこと。
- ・著作権料は発生しない。振込時に注意すること。
- ・演奏以外は必ずマスクを着用する。
- ・出演者及びその関係者は館内で昼食を摂ることはできない。
- ・実行委員の昼食は連盟で準備する。昼食時には感染症対策を充分に行うこと。
- ・申込時に西関東大会への推薦希望の有無を確認する。ただし変更になった場合、大会当日受付に申し出る。
- ・西関東大会に推薦された団体は、12月21日（月）に該当支部長の学校へ、トロフィ及び西関東実施要項等を直接受取に行くこと。

(申込締切が12月25日なので郵送だと間に合わないため)

- 必要最小限の人数で大会に参加すること。
- CDの当日販売は行わない。購入希望者は直接業者に後日申し込むこと。
- 後日(大会終了後2週間)、新型コロナウイルスに感染した参加者が出た場合、ただちに連盟事務局に連絡すること。
- 写真撮影及び写真の注文販売は例年通り行う。(写真撮影時のマスク着用は任意とする)
- プログラム販売は行わない。参加団体には連盟HPから簡単なプログラムデータをダウンロードできるようにする。(ダウンロードには後日知らせるパスワードが必要)